

東日本大震災復興支援

平成24年度 栃木県中学校春季弓道大会要項

- 1 日 時 平成24年6月1日（金）男子 午前8時45分監督会議開始（開場8時）
平成24年6月2日（土）女子 午前8時45分監督会議開始（開場8時）

- 2 場 所 宇都宮市弓道場 宇都宮市屋板231-1 TEL028-656-7329

3 参 加

- (1) 下表のように、地区大会の成績により決定する。
(2) 男女各1チーム6名（4名以上を団体とする）他に補欠3名とする。
(3) 出場校数（地区大会参加校の2分の1：四捨五入）

	宇 河	上 南	日 光	芳 賀	下都賀	塩 谷	那 須	計
男 子	7+2	2	1	2	4	1	1	18+2
女 子	7	2+1	1	1	4+1	1	2	18+2

- (4) 個人戦は、団体戦出場者、補欠及び団体戦出場校以外の学校で地区専門部が認めた者1校3名以内とする。
(5) 栃木県内の中学校に在籍し、校長が出場を認めていること。
(6) 前年度優勝校及び前大会優勝校は、定数外で出場できる。
(ただし、前年度優勝校及び前大会優勝校を同一校が兼ねた場合は、その学校が所在する地区の別の1校が出場枠を得る)
(特別枠の出場校数が地区の学校数をこえた場合、権利発生時の準優勝校が出場できる)
(地区1校のみ出場の地区が優勝した場合、準優勝までの学校が出場できる)
前年度優勝校 (男子・鬼 怒, 女子・鹿沼西)
前大会（新人）優勝校 (男子・今 市, 女子・今 市) 準優勝校 (男子・豊 郷, 女子・野木二)

4 競 技

- (1) 種目：男女別、団体・個人による近的競技。
(2) 射数：予選1人8射（4矢2回）、トーナメント戦1人4射（4矢1回）
(3) 射法：立射法
(4) 順位決定：的中制。
 - 予選上位8チームによるトーナメント戦を実施。組み合わせは的中順。（同中の場合は抽選によりトーナメントの立ち順を決める）
 - 予選通過校の決定に於いて同中の場合は競射を行う。
 - 個人戦の順位決定は予選8射の的中数で決定する。（同中の場合、優勝決定は射詰競射、それ以外は遠近競射で順位を決定する）
 - 個人戦の順位決定を昼食前に行う。

(5) 表彰：団体3位（2チーム）、個人6位までとする。
(6) 競技規則：全日本弓道連盟競技規則を準用する。
(1立5分30秒以内とし、これを越えた場合の的中は団体の的中としては認めない。個人の的中としては有効とする。)
(的（射手）間隔は150cmとする)

5 申し込み

後頁の様式で、県大会代表者会議に、地区代表者が地区ごとにまとめて申し込む。原則として監督は当日大会役員を兼ねる。

6 代表者会議

5月24日（木）午後2時より 宇都宮市立鬼怒中学校

※各地区の代表者2名（内1人は地区競技委員長）は当日必ず出席し、地区の県大会出場校の申込書をまとめて持参すること。

7 その他

- (1) 予選の立ち順と競技の順序は代表者会議で決める。トーナメント戦の組み合わせは、予選の的中数順にて決定する。
(2) メンバーの変更は、朝の受付時とする（補欠登録選手のみ）。
(3) メンバーの交代は決勝トーナメント1回戦招集前のみとし、本部記録に届け承認を受ける。（同上）。
(4) 服装は弓道衣を着用し、女子ははちまきを正しく着用する。（横髪をきちんと押さえ、地面と平行につける）
(5) ゼッケンは右腰部に、端を体の中心に合わせてつける。（10×15cm以上のものとし、校名と名字を記入する）
(6) 決勝トーナメント戦は各自4つ矢1回計24射の的中制により勝敗を決する。同中の場合は各自1射ずつの競射を行う。
(7) 競射1・2本目は予備矢を使用する。予備矢のないものはその射について失権とするのでトーナメントの入場に際しては矢を6本持って入場する。

※ 弓道専門部より配布される、専門部ファイルにしたがって運営します。駐車場及び約束事等、必ずお読みいただき、大会に参加するよう、よろしく願います。

東日本大震災復興支援

平成24年度 栃木県中学校総合体育大会弓道大会要項

- 1 日時 平成24年7月28日（土）男子 午前8時45分監督会議開始（8時開場）
平成24年7月29日（日）女子 午前8時45分監督会議開始（8時開場）

- 2 場所 宇都宮市弓道場 宇都宮市屋板231-1 TEL028-656-7329

3 参加

- (1) 下表のように、地区大会の成績により決定する。
(2) 団体戦1チーム3名、地区代表権を得た学校からは1校2チームまでの参加を認める。補欠は3名とし個人戦への出場を認める。（補欠なしでも参加は可）
(3) 出場校数（地区大会参加校の2分の1：四捨五入）

	宇河	上南	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	計
男子	7	2	1	2	4	1+1	1	18+2
女子	7	2+1	1	1	4	1	2	18+2

- (4) 個人戦は、団体戦出場選手、補欠選手及び団体戦出場校以外の学校で地区専門部が認めた者1校3名以内の者とする。
(5) 栃木県内の中学校に在籍し、校長が出場を認めていること。
(6) 前年度優勝校及び春季大会優勝校は、定数外で出場できる。
(ただし、前年度優勝校及び春季大会優勝校を同一校が兼ねた場合は、その学校が所在する地区の別の1校が出場枠を得る)
(特別枠の出場校数が地区の出場校数をこえた場合は、権利発生時の準優勝校が出場できる)
(地区1校のみ出場の地区が優勝した場合、準優勝校が出場できる)
前年度優勝校（男子・今市、女子・今市） 準優勝（男子・氏家、女子・鹿沼西）
春季大会優勝校（男子・ ，女子・ ）

4 競技

- (1) 種目：男女別、団体・個人による近的競技。
(2) 射数：1次予選1人8射（4矢2回）、2次予選1人4射（4矢1回）、決勝トーナメント戦1人4射（4矢1回）
(3) 射法：立射法
(4) 順位決定は的中制。
 - 1次予選上位16チームが2次予選に進出する。（16位タイのチームは全て2次予選に進出）
 - 個人戦の順位決定は1次予選（1人8射）の的中数で決定する。
(同中の場合は競射を行う。優勝決定は射詰競射、それ以外は遠近競射)
 - 個人戦の順位決定を昼食前に行う。
 - 1次予選の的中数+2次予選の的中数の上位8チームが決勝トーナメント戦に進出する。
(予選通過校の決定に於いて同中の場合は競射を行う。)
(5) 表彰：団体3位（2チーム）、個人8位までとする。
(6) 競技規則：全日本弓道連盟競技規則を準用する。（1立5分30秒以内とし、これを越えた場合の的中は団体の的中としては認めない。個人の的中としては有効とする。）（的（射手）間隔は150cmとする）

5 申し込み

後頁の様式で、県大会代表者会議に、地区代表者が地区ごとにまとめて申し込む。原則として監督は当日大会役員を兼ねる。

6 代表者会議

7月24日（火） 午後2時より 宇都宮市立鬼怒中学校

※各地区の代表者2名（内1人は地区競技委員長）は当日必ず出席し、地区の県大会出場校の申込書をまとめて持参すること。

7 その他

- (1) 予選の立ち順と競技の順序は代表者会議で決める。但し立ちはBチームから組む。
(2) メンバーの変更は、朝の受付時とする（補欠登録選手とのみ変更ができるチーム間の変更は不可）。
(3) メンバーの交代は決勝トーナメント1回戦招集前のみとし、本部記録に届け承認を受ける。（同上）。
(4) 服装は弓道衣を着用し、女子ははちまきを正しく着用する。（横髪をきちんと押さえ、地面と平行につける）
(5) ゼッケンは右腰部に、端を体の中心に合わせてつける。（10×15cm以上のものとし、校名と名字を記入する）
(6) 決勝トーナメント戦は各自4つ矢1回計12射の的中制により勝敗を決する。同中の場合は各自1射ずつの競射を行う。
(7) 競射1・2本目は予備矢を使用する。予備矢のないものはその射について失権とするのでトーナメントの入場の際には矢を6本持って入場する。
(8) 関東大会の出場校を2次予選の敗者から選ぶ場合、1次予選8射+2次予選4射の1人計12射（チーム計36射）の的中数により選抜する。同中の場合には各自1本の競射を行う。
2次予選出場校数が関東大会出場枠数に満たなかった場合、1次予選の的中数上位校より選出する。同中の場合には各自1本の競射を行う。
(今年度は栃木県開催のため、男女12校が関東大会に出場できる)

※ 弓道専門部より配布される、専門部ファイルにしたがって運営します。駐車場及び約束事等、必ずお読みいただき、大会に参加するよう、よろしくお願ひします。

東日本大震災復興支援

平成24年度 栃木県中学校新人弓道大会要項

- 1 日 時 平成23年10月12日（金）女子 午前8時45分監督会議（開場午前8時）
平成23年10月13日（土）男子 午前8時45分監督会議（開場午前8時）

- 2 場 所 宇都宮市弓道場 宇都宮市屋板231-1 TEL028-656-7329

3 参 加

- (1) 下表のように、地区大会の成績により決定する。
(2) 男女各1チーム6名（4名以上を団体とする）他に補欠3名とする。
(3) 出場校数（地区大会参加校の2分の1：四捨五入）

	宇 河	上 南	日 光	芳 賀	下都賀	塩 谷	那 須	計
男 子	7+1	2	1	1	4	1	1	18+2
女 子	7	2+1	1	1	4	1	2	18+2

- (4) 個人戦は、団体戦出場選手、補欠選手及び団体戦出場校以外の学校で地区専門部が認めた者1校3名以内の者とする。
(5) 栃木県内の中学校に在籍し、校長が出場を認めていること。
(6) 前年度優勝校及び総体優勝校の所在する地区は、定数外で出場することができる。
特別枠の出場校数が地区の学校数を超えた場合、権利発生時の準優勝校が出場する。
地区1校のみの地区が優勝した場合、準優勝校(地区)が出場できる
前年度優勝校（男子・今 市，女子・今 市） 準優勝校 男子：豊郷 女子：鹿沼西
総体優勝地区（男子・ ，女子・ ）

4 競 技

- (1) 種目：男女別，団体・個人による近的競技。
(2) 射数：予選1人8射（4矢2回）、トーナメント戦1人4射（4矢1回）
(3) 射法：立射法
(4) 順位決定：的中制
 - 予選上位8チームによるトーナメント戦を実施。組み合わせは的中順（同中の場合は抽選によりトーナメントの立順を決める）
 - 予選通過校の決定に於いて同中の場合は競射を行う
 - 個人戦の順位決定は予選8射の的中数で決定する。（同中の場合、優勝決定は射詰競射、それ以外は遠近競射で順位を決定する）
 - 個人戦の順位決定を昼食前に行う。

(5) 表彰：団体3位（2チーム），個人6位までとする。
(6) 競技規則：全日本弓道連盟競技規則を準用する。（1立5分30秒以内とし、これを越えた場合の的中は団体の的中としては認めない。個人の的中としては有効とする。）（的（射手）間隔は150cmとする）

5 申し込み

後頁の様式で、県大会代表者会議に、地区代表者が地区ごとにまとめて申し込む。原則として監督は当日大会役員を兼ねる。

6 代表者会議

10月4日（木） 午後2時より 宇都宮市立鬼怒中学校

※各地区の代表者2名（内1人は地区競技委員長）は当日必ず出席し、地区の県大会出場校の申込書をまとめて持参すること。

7 その他

- (1) 予選の立ち順と競技の順序は代表者会議で決める。トーナメント戦の組み合わせは、予選の的中数順にて決定する。
(2) メンバーの変更は、朝の受付時とする（補欠登録選手のみ）。
(3) メンバーの交代は決勝トーナメント1回戦招集前のみとし、本部記録に届け承認を受ける。（同上）。
(4) 服装は弓道衣を着用し、女子ははちまきを正しく着用する。（横髪をきちんと押さえ、地面と平行につける）
(5) ゼッケンは右腰部に、端を体の中心に合わせてつける。（10×15cm以上のものとし、校名と名字を記入する）
(6) 決勝トーナメント戦は各自4つ矢1回計24射の的中制により勝敗を決する。同中の場合は各自1射ずつの競射を行う。
(7) 競射1・2本目は予備矢を使用する。予備矢のないものはその射について失権とするのでトーナメントの入場に際しては矢を6本持って入場する。

※弓道専門部より配布される、専門部ファイルにしたがって運営します。駐車場及び約束事等、必ずお読みいただき、大会に参加するようよろしくお願いいたします。

春季

総体 弓道栃木県大会 参加申込書

新人

学校名 _____ 校長氏名印 _____ 印

監督名印 _____ 印 当日お手伝い
できる先生名 _____

男子・女子

団体

春・新	総体	選手名(ふりがな)	学年
1	B	1	
2		2	
3		3	
4	A	1	
5		2	
6		3	

補欠 あるいは 個人 (地区専門部が認めた者)

1		
2		
3		

※上記の生徒は、入賞等の理由で、新聞・雑誌等に顔写真、学校名、氏名等が掲載されることを了承済みである。